授業科目	現代文Ｂ				2021年度　国語科シラバス
学年 コース	２学年	総合	単位数	文系・幼教３ 理系・看医２	
授業内容	・漢字学習を通して基本的な知識を習得し、語彙力の向上に努める。 ・随想を読み、筆者の考え方や感じ方を読み取る。 ・評論を読み、文章の構成・要旨をつかみ、筆者の主張を理解する。 ・小説を読み、場面や登場人物の行動・心理・関係性を捉える。 ・詩歌を読み、リズムや形式・比喩などの技法を知り、描かれた情景や心情を理解する。 ・「論理エンジン」を用いて、文と文の論理的関係をとらえ、文章を読解する練習をする。 ・人の話を聞いたり、人に伝わるように自分の考えを話したりする。				
到達目標	・高校生として相応しい漢字の読み書きができることに重点を置き、語彙力を身につける。 それを活用して文章を書く力を身に着ける。 ・論理的な文章の読解力を高め、論理的思考力を養う。 ・登場人物の心情と行動を読み取り、考えたことを表現する力を磨く。 ・詩の優れた表現の特色を理解し、心情・情景を味わい、自分を豊かにしようとする態度を養う。 ・自分の思いを相手に伝えたり、他人の意見をしっかり聞いたりすることが出来る力をつける。				
評価方法	①　知識・技能、②思考力・判断力・表現力、③主体的に学習に取り組む態度の３つの観点から評価する。 具体的には、定期考査を中心に、実力テスト・小テスト・課題の提出状況・ノート提出状況・日常の授業への取り組みやグループ活動への参加態度・振り返りシートの内容などをもって、総合的に評価する。				
使用教材	教科書　「新編現代文Ｂ」東京書籍 副教材　「常用漢字ダブルクリア　四訂版」尚文出版 「論理エンジン　ＯＳ２」水王舎				
その他	日常的に言葉を使って、たくさん文章を読んだり、書いたり、話したりしましょう。 理系・看護医療は２単位なので選択して進めます。				

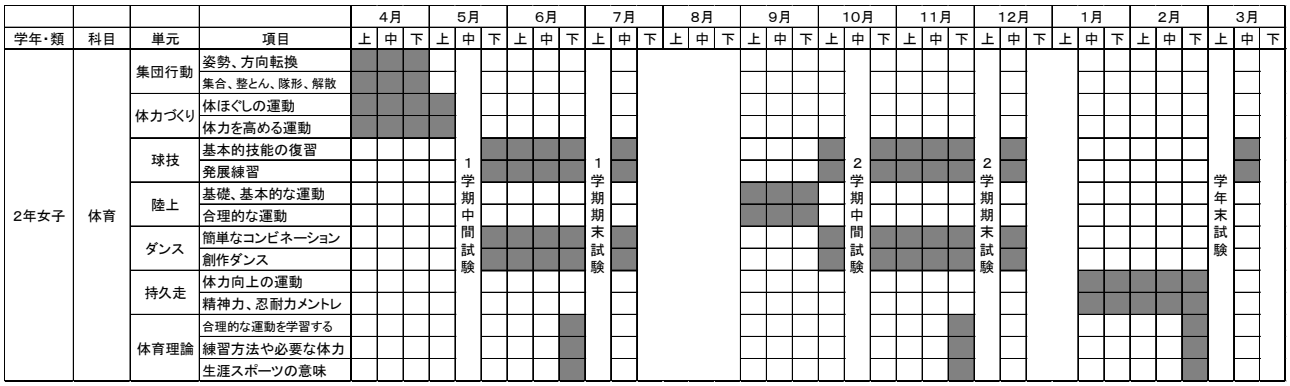
学年･コース	科目	単位	項目	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
				上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
2年総合	現代文Ｂ	随想	さくらさくらさくら	■	■																																	
		小説	ナイン		■	■																																
		論理エンジン	レベル11～12				■																															
		評論	生命とは何か					1学期中間試験		■	■		1学期期末試験										2学期中間試験						2学期期末試験									
		詩歌	Iwas born									■																								学年末試験		
		論理エンジン	レベル13～14										■																									
		評論	「ふしぎ」ということ																■	■																		
		小説	山椒魚																	■	■																	
		論理エンジン	レベル15～16																			■																
		評論	思考の肺活量																						■	■	■											
		論理エンジン	レベル17～18																								■		■									
		小説	こころ																												■	■	■	■				
		論理エンジン	レベル19～20																																■		■	

授業科目	古典Ｂ				2021 年度 国語科シラバス
学年・コース	２学年	総合	単位数	文系・幼児教育　２単位	
授業内容	◎　古文 ・古典文法（用言・助動詞など）や重要な古語・文学史など基本的な知識を理解する。 ・文章を読解し、内容・要旨・心情などを理解する。 ・作品に対する自分の意見を的確に表現し、話し合い、共通点や相違点を考え、評価し合う。 ・随筆や日記を読み、そこに描かれた筆者のものの見方・考え方を理解する。 ・説話を読解し、登場人物の人間性に着目しその考え方に親しむ。 ・和歌の修辞を理解し、詠まれた状況や心情を想像し、和歌を鑑賞する。 ・歴史物語や紀行文を読んで、内容を理解する。 ・物語を読解し、話の展開や登場人物の心情と行動を読み取る。 ◎漢文 ・基礎知識（訓点、書き下し文、置き字、再読文字、句法など）を理解する。 それを活用して文章を読解していく。 ・漢文故事の面白さを知るとともに、そこに見える人間の考え方を理解する。 ・寓話を読解し、その話が意味する内容を推察する。 ・史話を読解し、時代背景を考え、人物の言動や心情を捉え、人間の生き方を考える。 ・漢詩のきまりを学び、詠まれた状況・心情を想像し、漢詩を味わう。				
到達目標	・古典文法（用言・助動詞・助詞など）や古典単語の知識を習得し、文章読解力をつける。 ・漢文の基礎知識を習得し、漢文を読解できる力をつける。 ・古典に興味を持ち、読むことの楽しさやおもしろさを発見する。 ・古典の読解を通して、作者のものの見方や考え方に触れ、自分なりの視点で享受し、 自己の人生を豊かにしようとする心を育てる。				
評価方法	①　知識・技能、②思考力・判断力・表現力、③主体的に学習に取り組む態度の３つの観点から評価する。具体的には、定期考査を中心に、実力テスト・小テスト・課題の提出状況・ノート提出状況・日常の授業への取り組みやグループ活動への参加態度・振り返りシートの内容などをもって、総合的に評価する。				
使用教材	教科書　「新編古典Ｂ」（東京書籍） 副教材　「完全傍訳　やさしくくわしい　古典文法　三訂版」桐原書店 「記入してわかる　やさしくくわしい古典文法ノート　修訂版」桐原書店 「新明説漢文」尚文出版 「新明説漢文ノート　修訂版」尚文出版（副教材は継続使用）				
その他	・予習・・・本文や新出単語をノート・プリントに書き込もう。 ・復習・・・ノート・ファイル・ワークを使って宿題に取り組もう。				

学年コース	科目	区分	単元	項目	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
					上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
２年総合	古典Ｂ	古文	説話	宇治拾遺物語	■	■			1学期中間試験						1学期期末試験								2学期中間試験						2学期期末試験								学年末試験		
			物語	竹取物語			■	■																															
			随筆	徒然草						■	■																												
			和歌	小倉百人一首																									■			■	■						
			日記	土佐日記																■	■																		
			物語	大鏡																			■	■															
			紀行	奥の細道																														■	■				
		漢文	故事・小話	世説新語・戦国策								■	■																										
			詩	唐詩										■						■	■																		
			史伝	史記																						■	■	■											
			寓話	呂氏春秋																															■			■		

授業科目	体育				２０２１年度 シラバス
学年・コース	２年女子	全コース	単位	２	
授業内容	・集団行動　学校生活の中で集団行動する機会が非常に多い。このような場合、守らなければならない諸事項をお互いに守ることによって、集団として秩序を身につける。 ・体力つくり運動　自分の体力・運動能力の現状を確かめる。その結果をよく分析して、不足している能力を高めるためいろいろなスポーツ活動に親しみ、ますます心身を鍛錬して、健康で充実した学校生活が送れるよう努力することを学ばせる。 ・ソフトボール　集団スポーツの特性を理解する。基本的ルールを理解するとともに基本的技能を身につけ、技術を上達させる。 ・ダンス ダンスの特性について知る。心と体を解きほぐし、ダンスを通して誰とでも関ることをできるよう学習する。 ・持久走（特色種目） 体力とともに最後まで走り抜く精神力と忍耐を養い、今後の学習活動に活かす。マラソン大会の安全対策とマラソン事前学習の習得とする。 ・陸上　歩く、走、跳、投の人間の基礎的・基本的運動を身につける。体力や運動能力をそれぞれの種目で十分に生かすためには、合理的な運動の技術を身につける。 ・体育理論　合理的な動きを理解し、練習によって身につけることや、必要な体力をトレーニングによって向上させることで、運動やスポーツを生涯にわたって継続していくための基礎を学習する。				
到達目標	・積極的に楽しく運動に取組んでいる。 ・声を掛け合い、励まし合い、教え合いながら技術の習得に取り組んでいる。 ・ゲームを進めるためのルールを理解している。 ・スキルテストで標準技能や技術を習得させる。				
評価方法	知識・技能　　思考・判断・表現　　主体的に取り組む態度				
使用教材	アクティブスポーツ総合版（大修館）				
その他					

●授業進度表



授業科目	コミュニケーション英語Ⅱ				2021 年度 英語科シラバス
学年・ コース	2 学年	総合	単位数	4 単位	
授業内容	・電子黒板を用いながら・文法事項の説明及び練習問題を行っていく。 ・授業を理解しやすくスムーズに進めるために補助プリントを活用。 ・1 年次に行った単語テストの範囲を広げて再度週 1 回実施し、語彙力の定着を目指す。(DataBase1700) アクティブラーニング型授業を中心に、教科書の内容に沿って様々な英文を読み、的確に内容理解しながら自分なりの意見を持ち、知見を広げる。「聞く」「読む」「話す」「書く」の４技能を有機的に関連付け、総合的に学習を行う。1 単位は、ＡＬＴによる授業を実施し、主にリスニング、スピーキング（会話）の指導行い、定期試験ではリスニングテストを実施し、授業内でリーディング及びスピーキングのテストを行う。その他にも随時，副教材や資料等を使用しながら,総合的な英語力を涵養する。				
到達目標	【1 学期】 ・パートごとのつながりを考えながら教科書の１つのレッスンをある程度理解できる。 ・教科書や副教材を使ったディクテーション活動で、空所補充形式で３０％程度文字化することができる。 ・相手に簡単な頼みごとをすることができる。 ・誘う、断る、同意するなどのやり取りができる。 ・教科書を見ながらオーバーラッピングできる。 【2 学期】 ・パートごとのつながりを考えながら教科書の１つのレッスンを正確に理解できる。 ・各種説明文、チラシやパンフレットなどを読んで、ある程度その内容や要点を理解できる。 ・教科書や副教材を使ったディクテーション活動で、空所補充形式で５０％程度文字化することができる。 ・自分の予定や将来について話すことができる。 ・教科書をできるだけ見ずにオーバーラッピングできる。 【3 学期】 ・パートごとのつながりを考えながら教科書の１つのレッスンを正確に理解し、要約の箇所がわかる。 ・教科書や副教材を使ったディクテーション活動で、空所補充形式で７０％程度文字化することができる。 ・誘う、断る、同意するなどのやり取りができる。 ・レストランでの注文や予定の勧誘などを、ペアやグループになってになってクラスで発表できる。 ・教科書を見ずにオーバーラッピングできる。				
評価方法	・定期考査（記述式 80%＋リスニング 20%）・・・50%・平常点・・・50% （平常点内訳） ② 授業への取り組み（参加・関心・意欲・態度など）・・・10% ②リーディング・スピーキングテスト・・・10%③ 単語小テスト・・・10% ④提出物（課題・プリント・WORKBOOK など）・・・20% 上記の割合で、各学期の評価点を算出				
使用教材	・Power On English Communication Ⅱ ・Power On English Communication Ⅱ Workbook				
その他	・総合英語 FACTBOOK ・ベーシックジーニアス英和辞典　第２版　　・DataBase1700				

			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年･コース	科目	単元	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
2年総合	コミュニケーション英語Ⅱ	Lesson 1																																				
		Lesson 2																																				
		Lesson 3																																				
		Lesson 4																																				
		Lesson 5																																				
		Lesson 6																																				
		Lesson 7																																				
		Lesson 8																																				
		Lesson 9																																				
		Lesson10																																				

1学期中間試験　1学期末試験　2学期中間試験　2学期末試験　学年末試験

授業科目	英語表現Ⅱ				２０２１年度 英語科シラバス
学年・コース	２学年	総合	単位数	２単位	
授業内容	・電子黒板を用いながら・文法事項の説明及び練習問題を行っていく。 ・総合英語 FACTBOOK を適宜使用しながら文法事項の理解を深める。 ・授業を理解しやすくスムーズに進めるために補助プリントを活用。 文法・語法の知識を身に付けながら、同時に様々な表現を習得し、自己表現できるようにする。自己・友人・教師のフィードバックを基に、平易な表現を用いて読み手・聞き手に理解しやすい英語を段階的に身に付けられる活動を主とする。				
到達目標	【1 学期】 ・自分の興味関心のあることについて、簡単な英語で自分の考えを述べることができる。 ・図や写真などの出来事の描写を書くことができる。 【2 学期】 ・与えられたテーマに基づいて簡単なエッセイを書くことができる。 ・簡単に描かれたグラフや表を用いて自分の意見や感想を３～４文の英文で書くことができる。 【3 学期】 ・身近な話題について英語の手紙を、辞書を使いながら友達に書くことができる。				
評価方法	・定期考査・・・50% ・平常点 50% （内訳） ① 授業への取り組み（参加・関心・意欲・態度など）・・・20% ②提出物（課題・プリント・WORKBOOK など）・・・20% ③小テスト・・・10% 上記の割合で、各学期の評価点を算出				
使用教材	・Revised BIG DIPPER English Expression Ⅱ ・Revised BIG DIPPER English Expression Ⅱ Workbook				
その他	・総合英語 FACTBOOK ・ベーシックジーニアス英和辞典　第２版 ・DataBase1700				

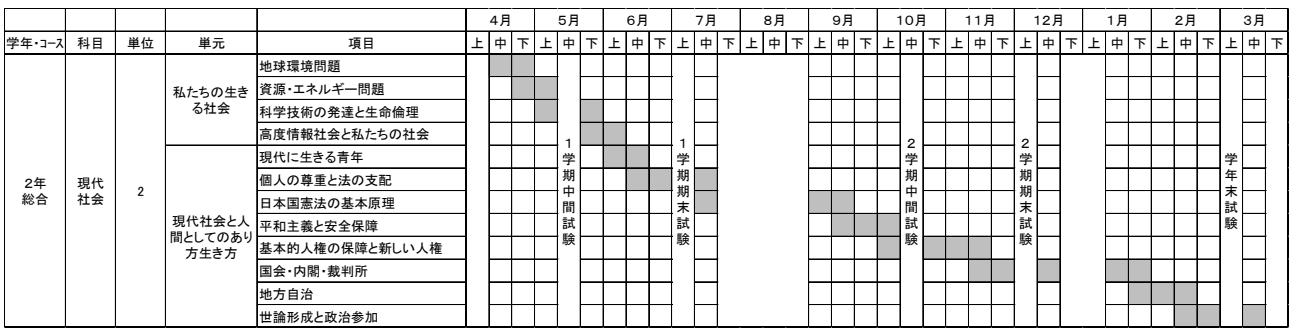
				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年・コース	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
2年総合	英語表現Ⅱ	Lesson 1～4	時制					1学期中間試験						1学期末試験									2学期中間試験							2学期末試験							学年末試験		
		Lesson 5～8	助動詞・文型・受動態・不定詞																																			
		Lesson 9～12	不定詞・動名詞・分詞																																			
		Lesson 13～16	比較・関係詞																																			
		Lesson 17～20	関係詞・仮定法・時制の一致・話法																																			
		Lesson 21～22	否定・強調・																																			

授業科目	化学				2021 年度 理科シラバス
学年・コース	２学年	総合コース(理系･看護医療)	単位数	２	
授業内容	１．物質の状態と気体や溶液の性質について ２．化学反応におけるエネルギーの出入りについて ３．無機物質について				
到達目標	・気体の体積・圧力・温度の関係について学ぶ ・希薄溶液の性質やコロイドについて学ぶ ・化学反応におけるエネルギーの出入りについて学ぶ ・非金属元素について学ぶ				
評価方法	知識・技能（30）…定期試験、小テスト 思考力・判断力・表現力（35）…定期試験、授業内活動 主体的に学習に取り組む姿勢（35）…授業内活動、振り返りシート等の提出物から総合的に判断して評価する。				
使用教材	教科書：改訂化学（東京書籍） 問題集：ニューグローバル化学（東京書籍）				

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年･コース	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
2年総合 理系 看護医療	化学	物質の状態	物質の状態					1学期中間試験					1学期末試験										2学期中間試験						2学期末試験								学年末試験		
			気体の性質																																			
			固体の構造																																			
			溶液の性質																																			
		化学反応とエネルギー	化学反応と熱･光																																			
		無機物質	非金属元素																																			

授業科目	現代社会				2021年度 地歴公民科シラバス
学年・コース	２学年	総合	単位数	２	
授業内容	第１編　私たちの生きる社会 地球環境問題 資源エネルギー問題 科学技術の発達と生命倫理 高度情報社会と私たちの生活 第２編　現代社会と人間としてのあり方生き方 第１章　現代に生きる青年 第２章　個人の尊重と法の支配 第３章　現代の民主政治と政治参加の意義				
到達目標	・現代の諸問題から，人権・民主主義・法・経済・国際社会の特質など，社会で活躍する大人として必要な一般知識をみにつけ，それらの問題に対して考える力をつける。 ・主権者として必要な民主主義の本質について時事問題や歴史を通じて理解し，他者に説明することができる。 ・現代の政治・経済・国際関係などについて理解し，現実の情勢を主体的に探究できる。 ・日本国憲法の基本原理，日本の政治機構などを理解し，国内政治の諸問題について考察し自分の意見を発表することができる。 ・現代経済について基本的な経済理論を理解し，豊かな社会を形成するために必要な政府の役割や課題について考察できる。 ・統計資料などから問題点とその背景を読み取ることができる。 ・現代社会の課題を解決するために，対話を通じて合意を形成することができる。				
評価方法	「知識・技能」（40%），「思考・判断・表現」（30%）については定期テストをもとに評価する。「主体的に取り組む態度」については，提出物，小テスト，プレゼン発表，レポート等をもとに評価をする。（30%）				
使用教材	教科書：第一学習社　「高等学校 改訂版 現代社会」 副教材：第一学習社　「クローズアップ現代社会２０２１」				
その他					

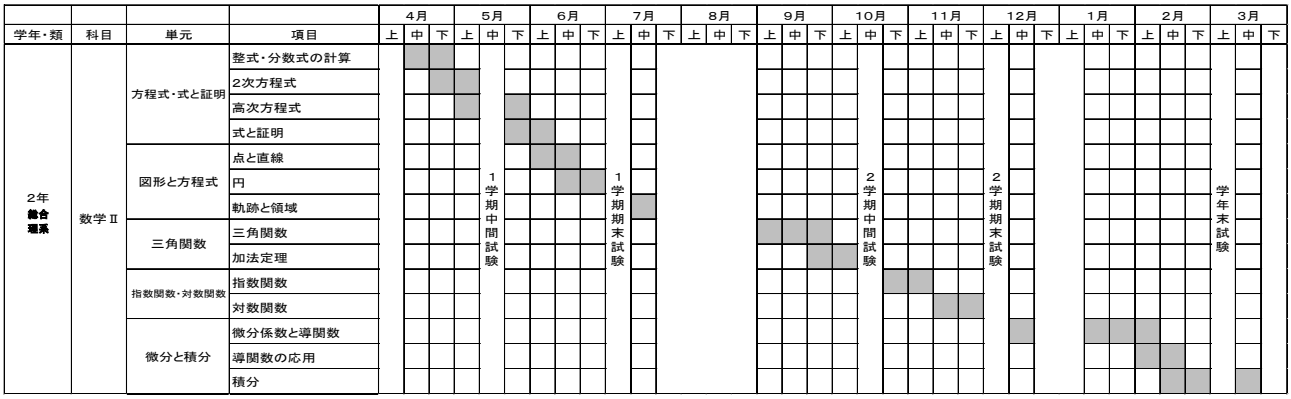
●授業進度表



授業科目	数学　Ⅱ				2021 年度 数学科シラバス
学年・コース	２学年	総合（文系・幼児教育）	単位数	４	
授業内容	１章　方程式・式と証明 ３次の乗法公式，因数分解と２次方程式の解を複素数の範囲で考察することを学び，３次以上の方程式の解法を学ぶ。 ２章　図形と方程式 座標，方程式を用いて基本的な平面図形の性質や関係を考察する。また，点と直線の距離，直線と円の位置関係や接線の方程式，軌跡と領域について学ぶ。 ３章　三角関数 角の拡張により三角関数を定義し，関数についての理解を深める。また，加法定理と，そこから導かれる種々の定理について学ぶ。 ４章　指数関数・対数関数 指数の拡張により指数関数および対数関数を定義し，関数についての理解を深める。また，指数関数・対数関数を具体的な事象の考察に活用することを学ぶ。 ５章　微分と積分 「微分法」では，微分係数や導関数の意味を理解し，接線の方程式や関数の値の変化の調べ方を学び，グラフの概形の描き方を学ぶ。「積分法」では，不定積分，定積分の意味を理解し，それを利用して面積を求めることなどを学ぶ。				
到達目標	式と証明，複素数と方程式，図形と方程式，三角関数，指数関数・対数関数および微分と積分について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，事象を数学的に考察し表現する能力を養うとともに，それらを活用する態度を育てる。				
評価方法	・定期考査，実力テスト，小テスト。 ・課題やノート，振り返りシートなどの提出物 ・授業態度や取り組み 以上を総合的に評価する。				
使用教材	教科書：「新編数学Ⅱ」（東京書籍） 副教材：「アシストセレクト　新編数学Ⅱ」（東京書籍）				
その他					

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年・類	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
2年 総合 文系	数学Ⅱ	方程式・式と証明	整式・分数式の計算																																				
			2次方程式																																				
			高次方程式																																				
			式と証明																																				
		図形と方程式	点と直線																																				
			円					1学期中間試験					1学期末試験									2学期中間試験						2学期末試験								学年末試験			
			軌跡と領域																																				
		三角関数	三角関数																																				
			加法定理																																				
		指数関数・対数関数	指数関数																																				
			対数関数																																				
		微分と積分	微分係数と導関数																																				
			導関数の応用																																				
			積分																																				

授業科目	数学　Ⅱ				2021 年度 数学科シラバス
学年・コース	２学年	総合（理系 ・看護医療）	単位数	４	
授業内容	１章　方程式・式と証明 ３次の乗法公式，因数分解と２次方程式の解を複素数の範囲で考察することを学び，３次以上の方程式の解法を学ぶ。 ２章　図形と方程式 座標，方程式を用いて基本的な平面図形の性質や関係を考察する。また，点と直線の距離，直線と円の位置関係や接線の方程式，軌跡と領域について学ぶ。 ３章　三角関数 角の拡張により三角関数を定義し，関数についての理解を深める。また，加法定理と，そこから導かれる種々の定理について学ぶ。 ４章　指数関数・対数関数 指数の拡張により指数関数および対数関数を定義し，関数についての理解を深める。また，指数関数・対数関数を具体的な事象の考察に活用することを学ぶ。 ５章　微分と積分 「微分法」では，微分係数や導関数の意味を理解し，接線の方程式や関数の値の変化の調べ方を学び，グラフの概形の描き方を学ぶ。「積分法」では，不定積分，定積分の意味を理解し，それを利用して面積を求めることなどを学ぶ。				
到達目標	式と証明，複素数と方程式，図形と方程式，三角関数，指数関数・対数関数および微分と積分について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，事象を数学的に考察し表現する能力を養うとともに，それらを活用する態度を育てる。				
評価方法	・定期考査，実力テスト，小テスト。 ・課題やノート，振り返りシートなどの提出物 ・授業態度や取り組み 以上を総合的に評価する。				
使用教材	教科書：「新編数学Ⅱ」（東京書籍） 副教材：「アシストセレクト　数学Ⅱ」（東京書籍）				
その他					



授業科目	数学Ｂ				2021 年度 数学科シラバス
学年・コース	２学年	総合(理系 ・看護医療)	単位数	２	
授業内容	1 章　数列 等差数列や等比数列といった基本的な数列，和の記号Σを学び，さらに階差数列やその他の数列を学ぶ。 また，漸化式を学び，それをふまえた上で数学的帰納法を用いた証明を考察する。 2 章　ベクトル 平面上のベクトルという概念，加法，逆ベクトル，実数倍，内積，位置ベクトル，ベクトル方程式について学び，図形の性質についてベクトルを用いて考察する。 さらに，空間ベクトルへと拡張し，空間図形でもベクトルを使えば平面図形と同じように扱えることを学ぶ。				
到達目標	数列，ベクトルについて理解させ基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，事象を数学的に考察し，表現する能力をのばすとともに，それらを活用する態度を育てる。				
評価方法	・定期考査，実力テスト，小テスト。 ・課題やノート，振り返りシートなどの提出物 ・授業態度や取り組み 以上を総合的に評価する。				
使用教材	教科書：「新編　数学Ｂ」（東京書籍） 副教材：「アシストセレクト　新編数学Ｂ」（東京書籍）				
その他					

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年・類	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
2年 総合 理系	数学B	数列	数列					1学期中間試験					1学期期末試験										2学期中間試験							2学期期末試験							学年末試験		
			いろいろな数列																																				
			漸化式と数学的帰納法																																				
		ベクトル	平面上のベクトル																																				
			ベクトルの応用																																				
			空間におけるベクトル																																				
		確率分布と統計的な推測	確率分布																																				
			正規分布																																				
			統計的な推測																																				

授業科目	世界史Ｂ				２０２１年度 地歴公民科シラバス
学年・コース	２学年	総合	単位数	４	
授業内容	古代から中世までの諸地域の通史を中心に扱う。 序章　先史の世界 第１章　オリエントと地中海世界 第２章　アジア・アメリカの古代文明 第３章　内陸アジア世界・東アジア世界の形成 第４章　イスラーム世界の形成と発展 第５章　ヨーロッパ世界の形成と発展 第６章　内陸アジア世界・東アジア世界の展開				
到達目標	・教科書や資料集を使って、必要な情報を的確に読み取ることができる。 ・各地域の歴史を学習するだけでなく、諸地域同士のつながりについても理解する。 ・文明の成り立ちなどの各地域の源流を学習する中で、各地域の民族的特徴や文化の基盤について説明することができる。 ・教科書や用語集に掲載されている重要語句について説明することができる。 ・与えられた史料から情報を正確に読み取り、論理的な判断ができる。 ・授業を通して、主体的に考察する力を身につける。				
評価方法	「知識・技能」（40%）、「思考・判断・表現」（30%）については定期テストをもとに評価する。「主体的に取り組む態度」については、提出物、小テスト、プレゼン発表、レポート等をもとに評価をする。（30%）				
使用教材	教科書：『詳説世界史Ｂ』（山川出版） 『地歴高等地図』（帝国書院） 副教材：『詳説世界史図録』（山川出版） 『世界史用語集』（山川出版） 『ツインズ・マスター』（山川出版）				
その他					

●授業進度表

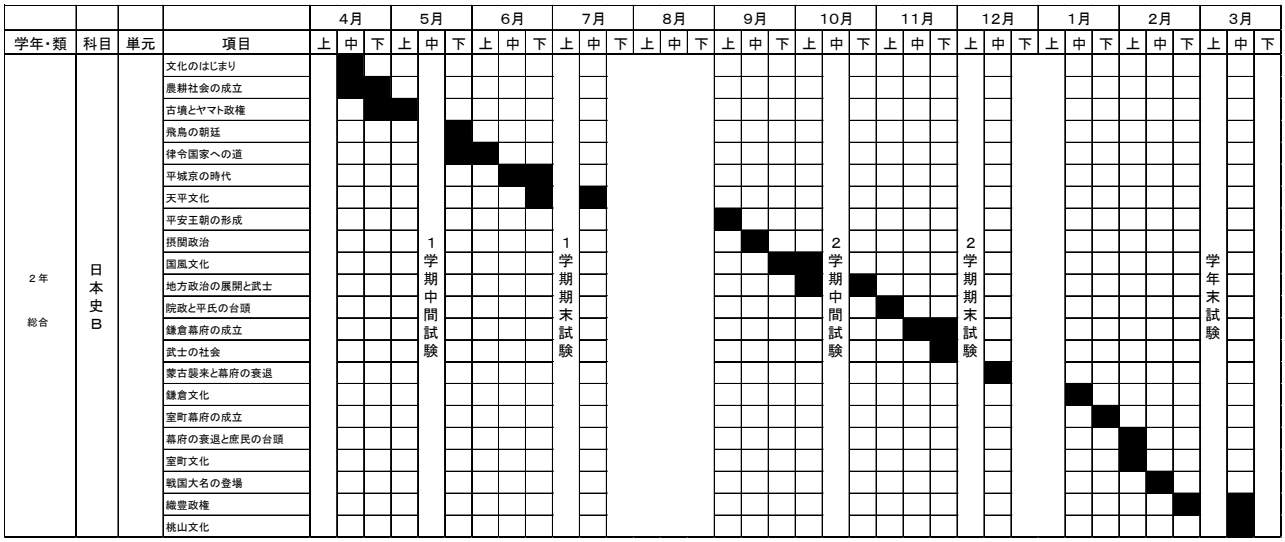
学年・コース	科目	単元	項目	4月 上	4月 中	4月 下	5月 上	5月 中	5月 下	6月 上	6月 中	6月 下	7月 上	7月 中	7月 下	8月 上	8月 中	8月 下	9月 上	9月 中	9月 下	10月 上	10月 中	10月 下	11月 上	11月 中	11月 下	12月 上	12月 中	12月 下	1月 上	1月 中	1月 下	2月 上	2月 中	2月 下	3月 上	3月 中	3月 下
2年総合	世界史B	序章	先史の世界																																			
		第Ⅰ部	オリエントと地中海世界					1学期中間試験					1学期末試験			夏休み						2学期中間試験					2学期末試験			冬休み								
			アジア・アメリカの古代文明																																			
			内陸アジア世界・東アジア世界の形成																																			
		第Ⅱ部	イスラーム世界の形成と発展																																			
			ヨーロッパ世界の形成と発展																																			
			内陸アジア世界・東アジア世界の展開																																			

授業科目	生物			2021年度 理科シラバス
学年・コース	２学年	総合理系 ・看護医療	単位数	3
授業内容	生物基礎 第４編 生物の多様性と生態系 生物の多様性と生態系について認識し，生態系の成り立ちを科学的に理解する。 生物 第１編 生命現象と物質 生命現象を支える物質の働きについて視覚的に認識し，生体物質から様々な生命現象を網羅的に理解する。 第２編 生殖と発生 生物の生殖や発生について視覚的に認識し，動物と植物の配偶子形成から形態形成のメカニズムを理解する。 第３編 生物の環境応答 生物が日常環境にて行っている行動や反応のメカニズムついて、視覚的に理解する。 第４編 生態と環境 生物の生息する環境と、そのそれぞれの生態について理解する。			
到達目標	理科の目標 ・日常の様々な事象を科学的観点から見つめる事ができる、豊かな自然観をもった人物を育てる。 ・科学的なリテラシーをもった、自然科学が好きな人物を育てる。 学習の目標 ・3学年の入試演習に向け、基礎的な知識、問題を解く姿勢が身に付く。 ・将来の進路を想定した上での必要な知識として、本科目に取り組む。 ・中堅私立大学の試験問題を解く力をつける。			
評価方法	知識・技能（30点）…定期試験、小テスト 思考力・判断力・表現力（35点）…定期試験、授業内活動 主体的に学習に取り組む姿勢（35点）…授業内活動、振り返りシート等の提出物から総合的に判断して評価する。			
使用教材	教科書　生物基礎　東京書籍　　生物　東京書籍 副教材　レッツトライノート生物基礎　東京書籍 レッツトライノート生物 Vol.1～Vol.3　東京書籍 スクエア最新図説生物　第一学習社			

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年･類	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
2年 総合理系	生物基礎	生物と遺伝子	生物の特徴					1学期中間試験						1学期末試験			夏休み					2学期中間試験						冬休み								学年末試験		
			遺伝子とそのはたらき																																		
		生物の体内環境の維持	生物の体内環境																																		
		生物の多様性と生態系	植生の多様性と分布																																		
			生態系とその保全		＊	＊	＊																														
	生物	生命現象と物質	細胞と分子				＊			＊	＊	＊																									
			代謝									＊	＊																									
			遺伝情報の発現											＊					＊	＊	＊																	
		生殖と発生	生殖と発生																		＊	＊	＊														
		生物の環境応答	動物の反応と行動																					＊	＊												
			植物の環境応答																						＊	＊	＊										
		生体と環境	生物群集と生態系																									＊	＊	＊				＊	＊	＊		
		生物の進化と系統	生命の起源と進化																																		
			生物の系統																																		

授業科目	日本史Ｂ				2021 年度 地歴公民科シラバス
学年・コース	２学年	総合	単位数	4	
授業内容	・古代から近世までを教科書を中心に，資料や図表，歴史地図などを適時使用し，関心・意欲を持ち，東アジア地域に視点を置き，中国や朝鮮半島からの歴史的背景を踏まえながら日本の歴史を学習する。 ・第Ⅰ部　原始・古代 第１章　文化の始まり 第２章　律令国家の形成 第３章　貴族政治と国風文化 ・第Ⅱ部　中世 第４章　中世社会の成立 第５章　武家社会の成長 ・第Ⅲ部　近世 第６章　幕藩体制の成立 第１節　織豊政権 第２節　桃山文化				
到達目標	・古代の律令国家への形成過程，武士の起こりから幕府形成に至る過程を簡単に説明できる。 ・歴史地図を使用し，地名や場所を調べることができる。 ・出てきた重要歴史事象についてクラスや講座内で話し合いができる。				
評価方法	「知識・技能」(40%)，「思考・判断・表現」(30%) については定期テストをもとに評価する。「主体的に取り組む態度」については，提出物，小テスト，プレゼン発表，レポート等をもとに評価をする。(30%)				
使用教材	教科書：『詳説　日本史Ｂ』(山川出版社) 副教材：『図説日本史通覧』(帝国書院) 『地歴高等地図』(帝国書院)				
その他					

●授業進度表



授業科目	物理				2021 年度 理科シラバス
学年・ｺｰｽ	２学年	創造コース	単位数	3	
授業内容	1　電気（物理基礎） ・物質と電気抵抗 ・磁場と交流 2　力と運動 ・平面内の運動 ・剛体 ・運動量の保存 ・円運動と万有引力 3　熱と気体 ・気体のエネルギーと状態変化 4　波 ・波，音の伝わり方				
到達目標	理科の目標 ・日常の様々な事象を科学的観点から見つめる事ができる、豊かな自然観をもった人物を育てる。 ・科学的なリテラシーをもった，自然科学が好きな人物を育てる。 学習の目標 ・運動の記述を一次元から二次元と発展させることにより、空間的な把握力が身につくようにすること。 ・剛体の学習を通して，身近なところで実際の物体に成り立っている力関係が正しく捉えられるようにすること。 ・波動，電気と磁気という視点から日常に生起する諸現象を眺めることによって視野を広め、物理現象の理解を深めること。 ・習った分野では共通テスト問題を解く力を身につけること。				
評価方法	知識・技能（30）…定期試験、小テスト 思考力・判断力・表現力（35）…定期試験、授業内活動 主体的に学習に取り組む姿勢（35）…授業内活動、振り返りシート等の提出物から総合的に判断して評価する。				
使用教材	教科書：物理（数研出版） 副教材：リードα物理（数研出版） フォローアップドリル物理基礎　　□波・電気（数研出版）				
その他					

●授業進度表

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年･コース	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
		電気	物質と電気抵抗																																				
			磁場と交流																																				
		力と運動	平面内の運動																																				
			剛体																																				
			運動量の保存																																				
			円運動と万有引力																																				
		熱	気体のエネルギーと状態変化																																				
		波	波の伝わり方																																				
			音の伝わり方																																				

授業科目	体育（体育実技 2 単位）				2021 年度 シラバス
学年・コース	２年男子	全コース	単位	2	
授業内容	・集団行動 学校生活の中で集団行動する機会が非常に多い。このような場合、守らなければならない諸事項をお互いに守ることによって、集団として秩序を身につける。 ・体づくり運動 自分の体力・運動能力の現状を確かめる。その結果をよく分析して、不足している能力を高めるためいろいろなスポーツ活動に親しみ、ますます心身を鍛錬して、健康で充実した学校生活が送れるよう努力することを学ばせる。 ・ソフトボール、バレーボール、サッカー 集団スポーツの特性を理解する。基本的ルールを理解するとともに基本的技能を身につけ、技術を上達させる。 ・持久走（特色種目） 体力とともに最後まで走り抜く精神力と忍耐を養い、今後の学習活動に活かす。マラソン大会の安全対策とマラソン事前学習の習得とする。 ・陸上 歩く、走、跳、投の人間の基礎的・基本的運動を身につける。体力や運動能力をそれぞれの種目で十分に生かすためには、合理的な運動の技術を身につける。 ・体育理論 合理的な動きを理解し、練習によって身につけることや、必要な体力をトレーニングによって向上させることで、運動やスポーツを生涯にわたって継続していくための基礎を学習する。				
到達目標	・積極的に楽しく運動に取組んでいる。 ・声を掛け合い、励まし合い、教え合いならが技術の習得に取り組んでいる。 ・ゲームを進めるためのルールを理解している。 ・スキルテストで標準技能や技術を習得させる。				
評価方法	知識・技能　　思考・判断・表現　　主体的に取り組む態度				
使用教材	アクティブスポーツ総合版（大修館）				

●授業進度表

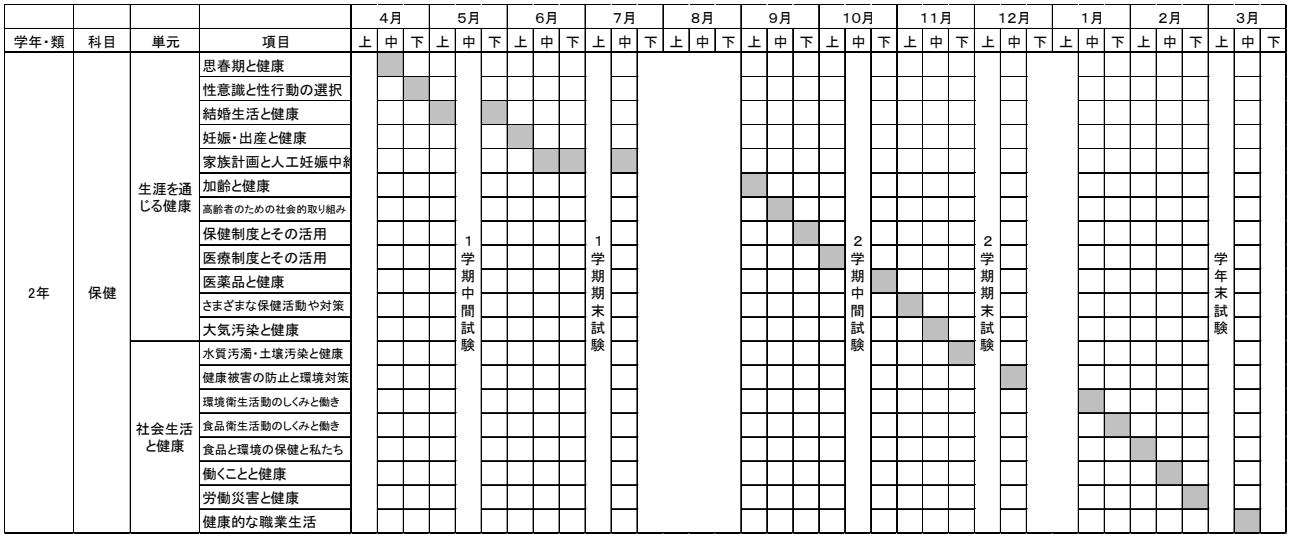
				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年・類	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
2年男子	体育	集団行動	姿勢、方向転換					1学期中間試験						1学期期末試験									2学期中間試験						2学期期末試験							学年末試験		
			集合、整とん、隊形、解散																																			
		体力づくり	体ほぐしの運動																																			
			体力を高める運動																																			
		球技	基本的技能運動																																			
			基本的技術運動																																			
		陸上	基礎、基本的な運動																																			
			合理的な運動																																			
		持久走	体力向上の運動																																			
			精神力や忍耐力メントレ																																			
		体育理論	合理的な運動を学習する																																			
			練習方法や必要な体力																																			
			生涯スポーツの意味																																			

授業科目	保育				２０２１年度 シラバス
学年・コース	2 年	総合：幼児教育	単位	2	
授業内容	① コミュニケーションワーク ＜コミュニケーション能力の育成＞ ＜自己肯定感・自己有用感の育成＞ ・コミュニケーションスキルの獲得 ・人との信頼関係の構築 ② 保育施設でのパートナー制での交流 ・次世代の親としての体験 ・保育者を目指す者としての体験				
到達目標	・積極的に幼児を観察し、コミュニケーションをはかりながら取組んでいる。　・声を掛け合い、励まし合い、教え合いならが取り組んでいる。　・「ふりかえりシート」で様々な自分の気づきや、他者の気づきに触れ、次への取り組みにいかそうとしている。				
評価方法	知識・技能　　思考・判断・表現　　主体的に取り組む態度				
使用教材	プリント（参考資料：学校グループワーク・トレーニング）				
その他					

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年・類	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
2年総合幼児教育	保育	コミュニケーションワーク	ノンバーバルコミュニケーション					1学期中間試験					1学期期末試験										2学期中間試験						2学期期末試験								学年末試験		
			心理的距離感・課題解決方法																																			
			表情・パーソナルスペース																																			
			傾聴ワーク・リフレーミング																																			
			ほめ力・陰褒め ワーク																																			
		パートナー制交流	適切な距離感、かかわり方																																			
			交流を通しての1年間の幼児の生活																																			

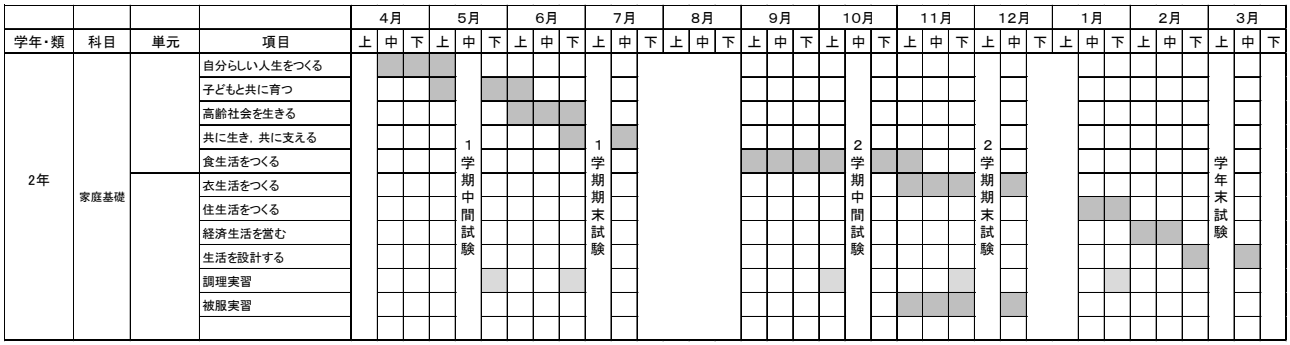
授業科目	保健				２０２１年度 シラバス
学年・コース	２年	全コース	単位	１	
授業内容	１学期　　生涯を通じる健康（思春期と健康～加齢と健康） ２学期　　生涯を通じる健康（高齢者のための社会的取り組み～さまざまな保健活動や対策） ３学期　　社会生活と健康（大気汚染と健康～健康的な職業生活） クラス単位の講義形式。 動画視聴や実技、グループ学習、調べ学習なども行う。 青年期から壮年期へと年齢を重ねるにつれ増大していく危険因子を理解し、健やかな生き甲斐のある老年期を迎えるための健康管理を学ぶ。 現代社会で重大な健康問題の１つである。地球規模の環境汚染について、私たちがすべきことは何かを学ぶ。 健康的な生活をすごすために重要な食品衛生と労働安全について何をすべきか学ぶ。				
到達目標	１年で学んだ「現代社会と健康」をふまえ、生涯を見通した、健康生活の設計を立てさせる。				
評価方法	知識・技能　　思考・判断・表現　　主体的に取り組む態度				
使用教材	教科書「保健体育」（大修館） ノート「現代保健ノート」（大修館）				
その他	必履修科目				

●授業進度表



授業科目	家庭基礎				2021 年度 家庭科シラバス
学年（コース）	２学年	特進・探究 ・総合	単位数	２	
授業内容	• 人の一生と家族・家庭、衣食住、消費生活について学習する。 • 各分野の基礎的・基本的な知識や技術を、実践的・体験的な学習を通して習得する。 • 家庭生活の意義や社会とのかかわりを理解し、男女が協力して家庭や地域の生活課題を主体的に解決する能力と態度を育てる。				
到達目標	• 家庭や地域の生活を主体的に創造する能力を身につける。 • 生活を充実・向上しようとする実践的な態度を持つことができる。				
評価方法	①　授業、実習での意欲関心 ②　定期テスト、課題・作品 ③　忘れ物、提出物等を総合的に判断して評価をする。				
使用教材	東京書籍　　家庭基礎 自立・共生・創造				
その他	実習費が必要 実習の際には、裁縫道具・エプロン・三角巾・ふきん・マスクが必要。				

●授業進度表

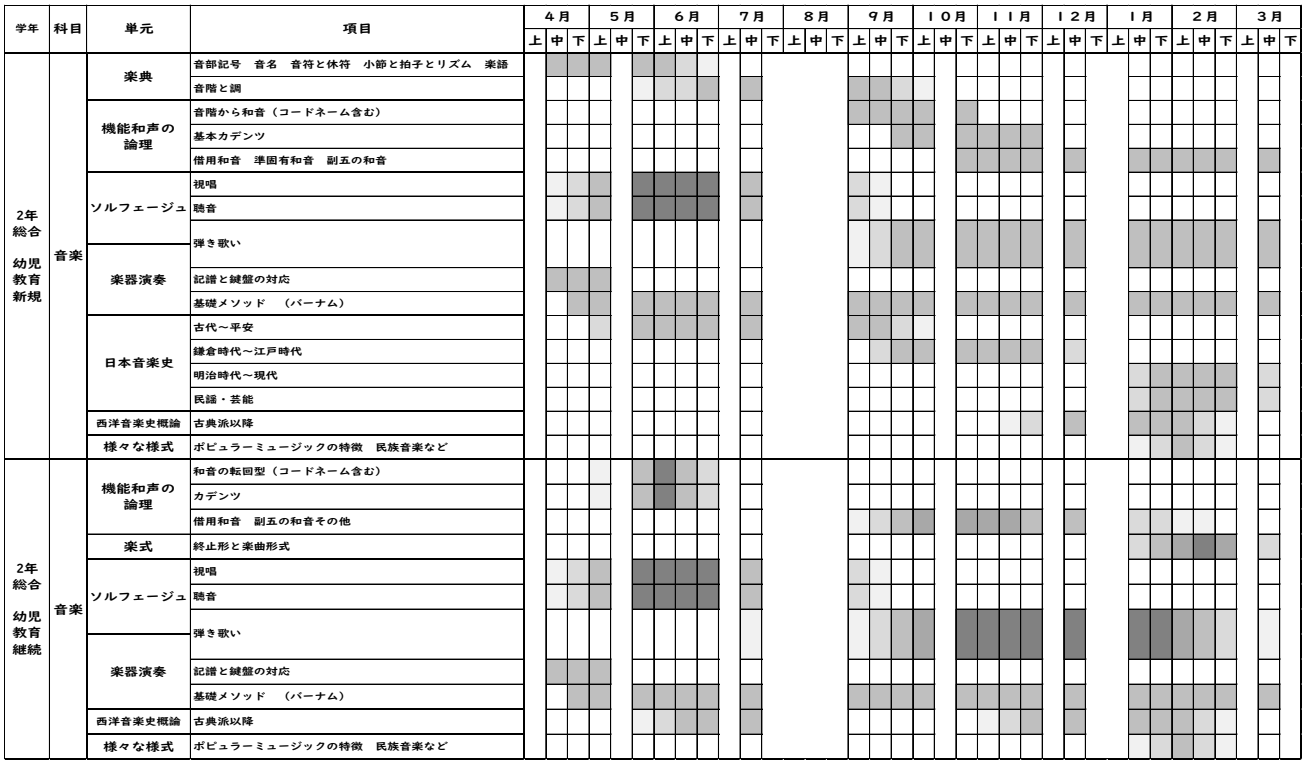


授業科目	社会と情報				２０２１年度 情報科シラバス
学年・コース	２学年	総合・探究コース	単位数	２	
授業内容	第１編　情報社会と情報モラル 情報社会の進展が人に及ぼす影響を理解し、情報や情報技術を適切に活用するための知識を学ぶ。 第２編　ディジタル情報と情報の活用 コンピュータの基本的な仕組みや特徴を理解するとともに、情報のディジタル化の 原理や表現方法ついての知識を学習する。 第３編　情報通信ネットワーク 情報通信ネットワークの基本的な仕組みや、情報セキュリティを確保するための方法について学ぶ。 第４編　望ましい情報社会の構築 社会における情報システムの種類や特徴を理解するとともに、それらが社会生活に果たす役割と影響を学ぶ。 （実技実習） ・表計算ソフト、プレゼンテーションソフトについての基本的な操作方法を学ぶ。 ・プログラミング学習を通じ、アルゴリズムを表現する手段を学ぶ。				
到達目標	上記学習内容を通じ、情報及び情報技術を活用するための知識・技能を習得する。社会の中で情報及び情報技術が果たしている役割や影響を理解し、情報社会の一員として主体的に参画する態度を習得する。				
評価方法	各学期末の試験、実技学習、各種提出物、振り返りシート、授業に取り組む姿勢等を「知識・技能」（４０％）、「思考・判断・表現」（４０％）、「主体的に学習に取り組む態度」（３０％）をもとに、総合的に判断して評価する。				
使用教材	教科書　『　改訂版　高等学校　社会と情報　』　数研出版				
その他	Google Classroom を活用する。				

●授業進度表

				4月		5月			6月				7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月
学年・コース	科目	単元	項目	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上
2年 総合・探究コース	情報と社会	情報社会と情報モラル	情報社会の光と影																																
			情報セキュリティの確保																																
			情報社会における法と個人の責任																																
		情報の表現①	プレゼンテーション																																
		ディジタル情報と情報の活用	コンピュータの仕組み				1学期中間試験						1学期末試験									2学期中間試験					2学期末試験								学年末試験
			情報のディジタル表現																																
		情報の表現②	表計算ソフトの利用・活用																																
		情報通信ネットワーク	インターネットの仕組み																																
		情報の表現③	プログラミング																																
		望ましい情報社会の構築	情報システムと人間																																

授業科目	芸術　音楽Ⅰ				2021年度 芸術科シラバス
学年・コース	２年	総合幼児教育	単位数	1	
授業内容	音楽理論と音楽史の学習及び視唱と鍵盤楽器の演奏練習を通して、音楽的感性を深め、演奏の基本手法を実習すると共に、弾き歌いの技術を用いて主体的かつ創造的な芸術的表現を試みる。 1学期　基礎楽典と調性　　視唱・聴音　基本奏法の練習　借用和音（副五の和音） 2学期　コードネームとカデンツ　和音の転回型(鍵盤和声的なアプローチによるヴォイシング) 3学期　準固有和音　終止形と楽曲形式（通作歌曲含む） ただし、弾き歌いと日本音楽史・西洋音楽史については年間を通して適宜行う。				
到達目標	○基本的な楽典および機能和声の論理とコードネーム表記の理解 ○鍵盤楽器演奏に関する基礎的知識および技術の理解 ○様々な様式と歴史の理解 ○視唱・聴音能力の伸長 ○簡単な弾き歌いの技術の習得				
評価方法	**［単位修得要件］**　出席日数、授業参加練習態度、持ち物（楽譜など）、学期ごとの学科（筆記）試験、演奏試験。以上を加味しながら、これらを「知識・技能」40%「主体性」30%「表現力・判断力・思考力」30%の観点別で評価を決定する。				
使用教材	教育芸術社　ＭＯＵＳＡ　Ⅰ　，　全音楽譜出版社　「バーナム ピアノ テクニック」　，鈴鹿高等学校芸術科音楽編「幼児教育コース　実習課題曲集」　資料プリント等				
その他	**［あらかじめ要求される基礎知識の範囲］**　小・中学校で培われた音楽的演奏能力および音楽的知識一般。ただし鍵盤楽器演奏の基本能力は特に問わない。 **［注意事項］**　この授業は将来的に幼児教育を専門としたいと考えている生徒を対象として編成している。指定された課題を丁寧に練習していくことにより、最終的には鍵盤楽器等演奏表現の可能性を実体験し主体的に追求して欲しい。基礎的理論の学習は、将来的な演奏を補助する意味で重要である事を理解して行うこと。また、練習の時間は真摯に稽古に取り組むことを強く求める。				



授業科目	保育造形				2021 年度 保育造形シラバス
学年・コース	２年	総合･幼児教育	単位数	1	
授業内容	・オリエンテーション ・保育造形基礎知識 ・デッサン基礎(絵画・立体表現分野) ・立体を使った表現方法 ・グループで人形劇の制作 ・水彩絵の具を使ったいろいろな表現方法を学ぶ（マーブリング、フロッタージュなど） ・砂場遊びの実習をする ・折り紙や紙粘土、紙テープを使った創作をする ・水彩絵の具を使った、共同壁画に取り組む （その他の制作、状況に応じて変更あり）				
到達目標	・卒業後、役立つように丁寧な制作態度を身に着ける。 ・保育園児を対象にした造形を経験する。 ・保育園児を指導、いっしょに楽しむ造形態度を身につける。 ・いろいろな材料を使って工夫する造形を学ぶ。 ・著作権法を知り著作物の保護について考える。 ・創作活動を通して表現力を身につける。				
評価方法	**［単位修得要件］** 課題に要求される習熟度、授業態度、出席日数、学年末の学科試験を加味し、これらを「知識・技能」40%「主体性」30%「表現力・判断力・思考力」30%の観点別で評価する。				
使用教材	資料・配布プリント　他				
その他	**［あらかじめ要求される基礎知識の範囲］** 小・中・高校で学んだ美術の基本的知識、技能。				

●授業進度表

				4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
学年･類	科目	単元	項目	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
2年 総合保育 コース	保育造形	保育造形知識	造形基礎知識					1学期中間試験						1学期末試験									2学期中間試験						2学期末試験							学年末試験		
			色彩基礎知識																																			
			いろいろな造形表現																																			
			デザインの基礎知識																																			
		造形実習	園児と楽しむ																																			
			人形劇のストーリー																																			
			人形劇の制作																																			
			人形劇実演																																			
		いろいろな表現	色鉛筆画の表現練習																																			
			クレヨン画の表現練習																																			
			色紙を使った表現練習																																			
			粘土を使った造形練習																																			
		水彩画の実習	水彩絵の具の表現																																			
			水彩壁画の構想																																			
			水彩壁画の共同作品																																			